



全国大会ポスターセッション報告

若手会員の会運営委員会 委員 松田朋己(大阪大学)

久保貴寛(岩手県工業技術センター)

田中 大輝(東芝エネルギーシステムズ)

本間 祐太(日本製鋼所 M&E)

Report on poster session in JWS national meeting 2020

溶接学会 2020 年度秋季全国大会において、公式行事としては 8 回目となったポスターセッションが以下の通り開催されました。

日 時：2020 年 9 月 9 日(水)-11(金)

場 所：オンライン開催

発表件数：43 件

コロナ禍という状況でオンライン開催となりましたが、大学、大学院、高専や民間企業から多数のご参加いただき、プロセス、冶金、力学などの分野で幅広い内容の研究発表がありました。発表者には、通常のポスターセッションのように、実物のポスターを前に発表できない状況にもかかわらず、ポスターライドの全体表示と拡大表示を上手く使い分けるなど、工夫を凝らした発表を行っていただきました。また、聴講者の方についても、本会議のオンラインシステムを上手く活用して質疑応答を行っていただきましたように感じます。以上のように、このような状況下においても、参加者の皆様のご協力をいただき、何とかセッションを終えることが出来ました。

一方で、一般セッションとの差別化といった点で、オンライン開催におけるポスターセッションの課題も見えました。ポスターセッションの特長は、一般セッションとは異なって自由な議論を行えることだと思います。今後、現地開催やオンライン開催を問わず、このような「ポスターらしさ」を享受できるようなセッションを構築できるようにしっかりと考えて参りたいと思います。

なお、本セッションでは優秀な発表に対して、優秀ポスター発表賞が学会より授与されます。表彰対象は 35 歳以下の若手研究者・技術者・学生ですので、次回以降も積極的にご参加いただきたいと思います。

最後に、ポスターセッションにご参加いただいた皆様ならびに開催にご尽力いただきました関係各位に対し、若手委員の会運営委員として心より御礼申し上げます。今後さらに充実した活動となるよう努めて参ります。今後も若手委員の会の活動に幅広いご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。